

Investor's Report

2022年
3月期
第2四半期

2021年4月1日 ~ 2021年9月30日

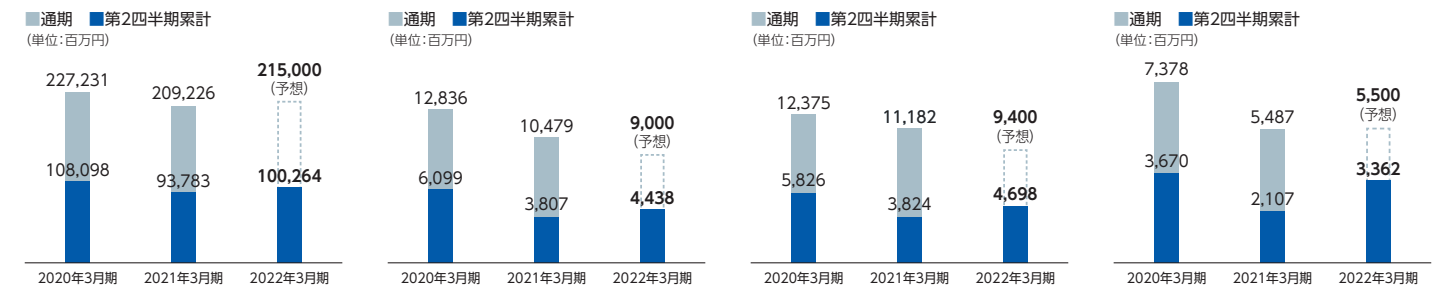


証券コード：7224

第2四半期 連結業績ダイジェスト



- 売上高** 航空機を除く全てのセグメントで増収となり、全体でも増収。
- 利益** 増収に伴い、増益。



通期業績予想

項目	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
7/30予想	215,000百万円	9,000百万円	9,400百万円	5,500百万円	83円66銭
10/29予想	215,000百万円	9,000百万円	9,400百万円	5,500百万円	83円54銭
7/30予想比					

トップメッセージ

いつも当社グループをご支援いただき誠にありがとうございます。

今春からスタートした中期経営計画「Sustainable Growth with Vision 2030 Phase1【転換】」初年度の折り返しとなる2022年3月期第2四半期の業績は、コロナ禍ではありましたが、前年同期に対して、航空機を除く全てのセグメントで増収となり、営業利益も増益となりました。

上期業績を受けまして、通期業績予想は、前年度に対して増収を見込むものの、原材料費の増加などにより、営業利益・経常利益ともに減益を見込んでおります。なお、配当の原資となります親会社株主に帰属する当期純利益は、特別損失の減少に伴い前期並みの水準となる見込みです。

現在、当社グループは、2030年度を志向した長期経営計画の策定に取り組んでおります。「長期事業戦略」と「経営基盤の強化」に並行して取り組むことで、将来にわたって企業価値を向上させ、ステークホルダーの皆様へ成長を期待していただける企業グループを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、健康にご留意いただくとともに、引き続き当社グループをご支援たまわりますようよろしくお願い申し上げます。

取締役社長

五十川龍之

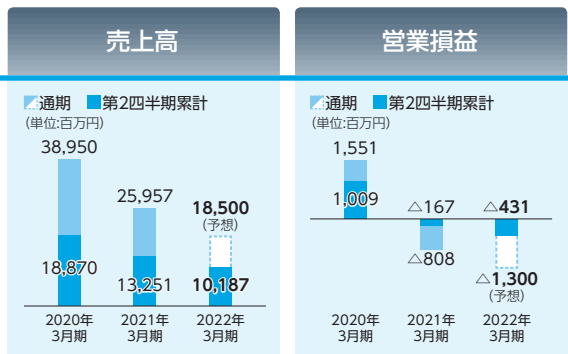


第2四半期セグメント別業績

航空機

- ◎防衛省向けは増収。
- ◎ボーイング社「777」向け翼胴フェアリング、「787」向け主翼スパーの生産機数が減少。

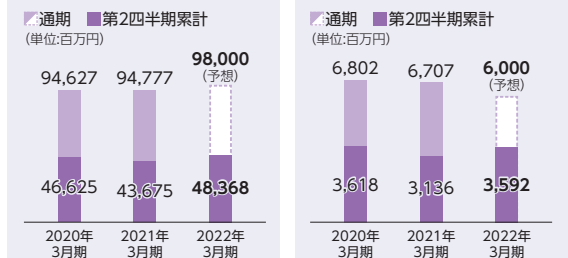
通期の見通し 上期に引き続き、ボーイング社向け製品の生産機数減少を見込む。



特装车

- ◎建設関連車両やトレーラ、林業用機械等の売上が増加。
- ◎増収に伴い、増益。

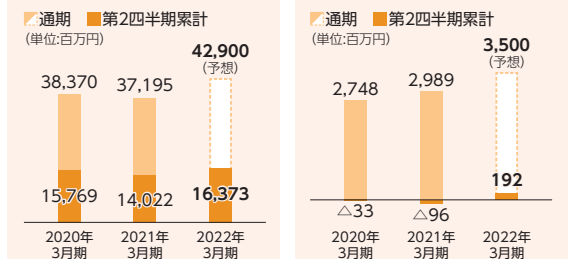
通期の見通し 増収を見込むも、資材費(鋼材価格)、運営費等の増加により、減益となる見通し。



産機・環境システム

- ◎流体製品の民需・海外向け、およびメカトロニクス製品の需要が、コロナ禍の影響下にあった前期から復調傾向。
- ◎環境関連事業も堅調に推移。

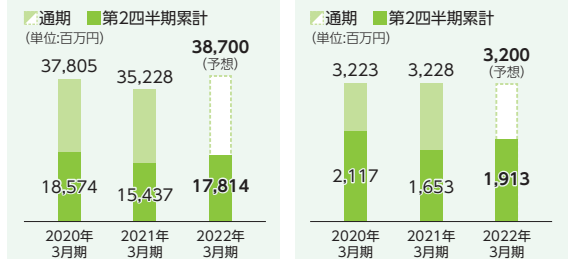
通期の見通し 流体製品のM&A効果や、メカトロニクス製品の増収等により、全体では増収増益となる見通し。



パーキングシステム

- ◎主力の機械式駐車設備において、新設案件や改修修理案件が増加。
- ◎増収に伴い、増益。

通期の見通し コロナ禍で営業活動が抑制された前期に対して運営費の増加を見込むも、増収効果で営業利益は前期並みの水準となる見通し。



※「通期の見通し」は、前期実績との比較。

厚木市様、三菱ふそうトラック・バス株式会社様と、電気ごみ収集車の普及・促進に関する協定を締結

2021年5月、当社は、厚木市様、三菱ふそうトラック・バス株式会社様と、電気ごみ収集車(以下、EVごみ収集車)の普及・促進に関する協定を締結しました。

この協定は、「循環型都市の実現」「脱炭素社会および2050年のカーボンニュートラル」を目指し、EVごみ収集車の国内での普及と促進を図ることについて、3者が協力して先駆的に取り組むことを目的としたものです。

今後、当社が架装部分を手掛けたEVごみ収集車で市街地走行の実証実験を行う予定です。



タイ初 バンコクに機械式駐車設備のショールームが完成

2021年6月、当社が手掛けた、タイで初となる機械式駐車設備のショールーム「G-PARK & ShinMaywa Tower」が完成しました。

本施設は、当社の現地販売代理店であるGENERAL AUTOMATIC CARS PARKING SYSTEM CO., LTD.(以下、G-PARK社)の投資によって、同社本社内(バンコク)にエレベータ方式駐車設備「エレパーク®」のショールームとして建設したものです。この、日本でも類をみない機械式駐車設備のショールームには、お客様に実体験していただけるさまざまなオプション仕様を盛り込んでおります。

今後は、本ショールームを当社とG-PARK社の協業のシンボルとして、タイのお客様に「エレパーク®」の優位性を広く知っていただくとともに、本施設の建設を通して得られたノウハウや海外での事業スキームを活用し、東南アジア諸国での機械式駐車設備事業の拡大に取り組んでまいります。



▲「エレパーク®」ショールーム
G-PARK & ShinMaywa Tower

M&A 情報

天龍エアロコンポーネント株式会社

航空機セグメント

2021年7月、航空機部品の製造および組立、航空機シートの製造販売を行う天龍エアロコンポーネント株式会社の株式を取得し、当社グループに迎えました。

同社とは、これまで航空機部品製造の一部を委託する関係にあり、製造ノウハウの共有、製造拠点の相互補完による稼働率向上・コスト削減などのシナジー効果を発揮してまいります。

法人名	天龍エアロコンポーネント株式会社
本社所在地	岐阜県各務原市蘇原興田町1丁目1番地
代表者	取締役社長 政井 圭
資本金	95百万円
株主および出資比率	新明和工業株式会社 100%
事業内容	航空機部品の製造および組立、航空機シートの製造販売

株式会社OSK、株式会社WAKO

特装車セグメント

2021年7月、株式会社OSKおよび株式会社WAKOの株式を取得し、当社グループに迎えました。

これにより、主力製品であるダンプ車、脱着車、テールゲートリフタ等におけるキーコンポーネントの安定供給を図るとともに、新たな機能部品の開発により特装車全般の製品力を高め、国内はもとより海外の特装車市場における競争力向上と売上規模の拡大に取り組んでまいります。

法人名	株式会社OSK	株式会社WAKO
所在地	本店 兵庫県神戸市東灘区住吉南町一丁目11番27号	工場 岡山県岡山市南区小串3385番5号(※1)
代表者	取締役社長 山上 正	取締役社長 山上 正
資本金	98百万円	50百万円
株主および出資比率	新明和工業株式会社 100%	株式会社OSK 100%(※2)
事業内容	建設機械減速機、油圧シリンダーおよび特装車両用ギアポンプ等の製造	油圧ポンプ、油圧シリンダー、建設用遊星減速機および船舶用ディーゼルエンジン部品等の製造

(※1)本店は株式会社OSKと同じで、事業活動は岡山県で行っています。

(※2)今般のM&Aで2社の株式を取得するとともに、株式会社WAKOを株式会社OSKの子会社としました。

「飛行艇ぬりえ」を公開しています。

当社ウェブサイト「US-2型救難飛行艇」のぬりえを公開しています。
無料でダウンロードできますので、ぜひお楽しみください!



https://www.shinmaywa.co.jp/aircraft/news/pdf/US-2_coloring.pdf

※商用目的での利用・転用は禁止いたします。

会社概要 (2021年9月30日現在)

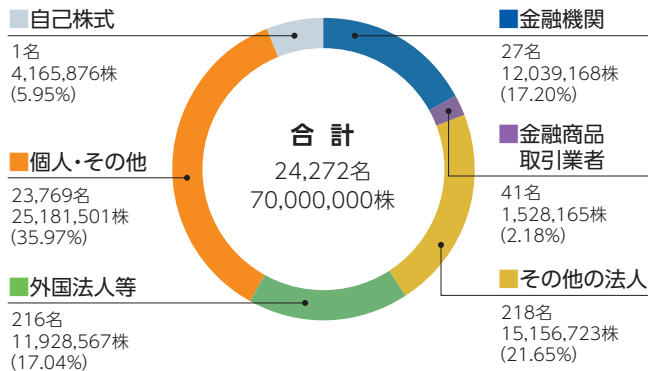
商号	新明和工業株式会社
設立年月日	1949年11月5日
資本金	15,981,967,991円
従業員数	3,134名
連結従業員数	5,896名

株式情報 (2021年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式の総数	70,000,000株
単元株式数	100株
株主数	24,272名

株主構成



() 内の数値は株式数の比率。四捨五入した数値を表示しております。

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
三信株式会社	8,657,065	13.14
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,025,500	10.67
新明和グループ従業員持株会	2,657,955	4.03
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,964,500	2.98
住友不動産株式会社	1,507,500	2.28
東洋ビルメンテナンス株式会社	1,391,300	2.11
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/JANUS HENDERSON HORIZON FUND	955,100	1.45
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	821,500	1.24
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	799,813	1.21
JP MORGAN CHASE BANK 385781	734,614	1.11

(注) 持株比率は、自己株式数(4,165,876株)を控除して計算するとともに、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金 受領株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.shinmaywa.co.jp/ (ただし、やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。)

各種手続きについて

証券会社等に口座をお持ちの方

口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。なお、以下のお手続き等につきましては、下欄の株主名簿管理人にお問い合わせください。

- 郵送物等の発送と返戻に関するご照会
- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問い合わせ

特別口座に口座をお持ちの方

下欄の株主名簿管理人/特別口座管理機関にお問い合わせください。

配当金

2022年3月期の期末配当(予想)につきましては、19円を予定しております。この結果、年間配当金(予想)は、中間配当の19円と合わせて、38円(連結配当性向:45.5%)となる予定です。

株主名簿管理人/特別口座管理機関

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 **TEL 0120-094-777**
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 (通話料無料)

IR情報 メール配信のご案内

当社グループの情報開示や企業ニュース等をメールでタイムリーにお知らせしています。ぜひ、以下のサイトからご登録ください。(三菱UFJ信託銀行証券代行部が運営しているIRメール配信サービスを利用してメールを配信しています。)

<https://rims.tr.mufg.jp/?sn=7224>

